



## 遊惑クラブ

ラグビーワールドカップフランス大会が開催され、ラグビーが再び脚光を浴びそうな2023年。第1弾は、世代を超えて下関でラグビーを楽しんでいる「遊惑クラブ」を紹介します。

下関で輝いている人・グループなどを紹介していきます。

### 87歳のラグーマン

「ハリー！」「マイボール」元気がグレイウンドに響きます。ラグビーボールをパスしながら「ゆっくりでいいよ」「今のボールは愛がないよ」と優しい掛け声も。時にボールを落とすにも、遊惑クラブのメンバーには笑顔がこぼれます。

昨年「ねんりんピックかながわ2022」にラグビーフットボール山口県代表として、遊惑クラブのメンバー4人が出場しました。4人とも70歳を超えていて、最高齢が87歳の藤村寛さんです。藤村さんは日本で4番目に高齢の現役ラグー

ONE FOR ALL, ALL FOR ONE.  
一人はみんなのために みんなは一人のために

マン。

高校3年生の時国民体育大会に出場するほどラグビーにのめり込んでいた藤村さん。就職後は、けがをすると仕事に支障が出るため、ラグビーから退いていました。しかし、60歳の定年退職を機に、復帰。以来27年間遊惑クラブでラグビーを続けています。

遊惑クラブでは、40歳から87歳までのラグーマン14人が活動。週に3回、パス、タックル、ディフェンスなどの練習をしています。年齢に関係なく、ぶつかり合いながら、「和気あいあいと、チームワーク良く楽しんで、面白おかしくやっています」と藤村さん。

藤村さんは、1度試合に出やすく、膝を痛めました。他には大きなけがはしていません。そう。「神経痛になったことがありませんが、ラグビーをしていたらいつの間にか治っていました。レントゲン技師をしている孫が『奇跡だ』と驚いていました。体の調子も良く、健康そのものです。体の続く限り、90歳まではやりたいです」と笑います。



▲ラインアウト(セットプレー)の練習



# Linked Instagram インスタグラム

市報×インスタグラム連動企画  
フォロワーの皆さんが投稿した下関  
の魅力が伝わる写真をご紹介します



♡ Q ▼ @frkw.yさん



♡ Q ▼ @nor\_620さん



♡ Q ▼ @yoshio\_takenagaさん

FOLLOWER'S RESPONSE TOYOTA-GHO



①青木さん(写真中央)。  
[20歳先輩(写真左。藤村さん)  
がいるので体の続く限りラグ  
ビーをしたいです]



②機敏に動いてボールをキャッ  
チ。メンバーの職業は、会社  
員、公務員、医師などさまざ  
まです。医師のメンバーに健  
康相談をする姿も。



③ラグビースクールでタックルの練  
習を指導するメンバー。パンツの色  
で年代が分けられています。赤色60  
歳代、黄色70歳代、紫色80歳代。90  
歳代は…

## 下関でラグビーを

「ラグビーの醍醐味は体をぶつけ合うことです」67歳の青木剛さんは、練習中激しくぶつかりながらも、笑顔を絶やさず楽しそうです。18歳からずっとラグビーを続け、ラグビーが大好きな青木さん。下関の高校にはラグビー部がなく、ラグビーをしている人はあまりいません。そこで、ラグビーを普及させるため、ラグビー協会やラグビースクールの立ち上げに青木さんは関わりました。遊惑クラブのメンバーは、ラグビースクールの指導もしています。「ぶつかっ

## Editor's note

## 編集後記

■下関国際のユニフォーム、青は関門海峡の青、赤は長州の情熱の赤だそうです。応援するとき隣の席の方にそっと伝えてみてください。宮村 ■60歳以上のシニアラグビーでは、年代が上のパンツの方を思いっきり倒してはいけません。ちなみに90歳代は金パンです。廣野 ■IGでフォロワーの皆さんにお題を募集した中から、今回は「豊田町」に決定！自身の目で直接、見たことない景色もあるのでは？西村

▼ラグビースクールの問い合わせ  
檀垣さん ☎090-7990-1499

トライを決めた時が  
楽しいです！



白井蒼吾さん

「たら足を動かして」と言いながら、子どもたちの全力のタックルを受け止めます。メンバーから見たラグビースクールの魅力とは。「ラグビーをすると強い子になれます。年長さんから入れて、90歳までできるスポーツです(笑)」